

---

## 令和6年度 第4回豊田市上下水道事業審議会 会議録

---

【日時】 令和6年9月26日（木） 午後1時30分～2時20分

【場所】 豊田市役所 南51会議室

- 【次第】
- 1 会長あいさつ
  - 2 議事
    - (1) 次期（令和7～10年度）下水道使用料のあり方
      - ・従量使用料体系の検討 【資料1】
      - ・答申案 【資料2】
  - 3 事業管理者あいさつ

【出席者】 <委員>

竹内 信仁（名古屋大学名誉教授）	※会長
神頭 広好（愛知大学名誉教授）	
二宮 謙治（豊田信用金庫 常務理事）	
奥休場 優子（豊田商工会議所女性会会長）	
安井 新弘（豊田市小中学校長会）	
深津 浩彦（豊田市区長会理事）	
山田 雄三（豊田加茂薬剤師会監事）	
西尾 方宏（下山地域会議委員）	
増田 比呂子（足助地域会議委員）	
城金 茂樹（公募委員）	
加藤 有花（公募委員）	

<事務局>

前田 雄治（豊田市事業管理者）	
田中 統（上下水道局長）	
杉山 勝浩（上下水道局副局長）	
中川 啓二（上下水道局事業担当専門監）	
小島 弘一（上下水道局総務課長）	
愛知 史康（上下水道局経営管理課長）	
中根 武人（上下水道局企画課長）	
太田 昌男（上下水道局料金課長）	
河合 保幸（上下水道局下水道施設課長）	
岡田 政彦（上下水道局下水道建設課長）	
古川 真一（上下水道局経営管理課副課長）	
池田 浩司（上下水道局経営管理課担当長）	
岡野 久（上下水道局経営管理課主査）	
西川 僚（上下水道局経営管理課主査）	

【欠席者】 <委員> 中山 恵子（中京大学経済学部教授） ※副会長  
松本 嘉孝（豊田工業高等専門学校教授）  
片桐 正博（豊田森林組合代表理事組合長）  
樹神 康之（豊田商工会議所第一工業部会部会長）  
野々山 輝美（あいち豊田農業協同組合女性部部長）  
三江 元博（稲武地域会議会長）

【傍聴者】 なし

## 【議事等の摘要】

### 1 会長あいさつ

- ・今回の審議会では、前回までの議論や意見を踏まえながら、下水道使用料のあり方の答申内容としてまとめるべく、審議をしてみたいと思いますのでよろしくお願いします。

### 2 議事

#### (1) 次期（令和7～10年度）下水道使用料のあり方

##### ○事務局

- ・従量使用料体系の検討について、資料1を説明

##### ○A委員

- ・説明資料において、有収水量の数値が違うが理由は何か。

##### ○事務局

- ・資料26ページの有収水量は年間の値、39ページの有収水量は、使用料算定期間の4年間における、1から10m<sup>3</sup>区分の値であるため。

##### ○事務局

- ・答申案について、資料2を説明

##### ○B委員

- ・使用料改定にあたり、どのような市民周知を考えているか。また、市民理解を深めるため、使用料の計算方法について、理解してもらう必要があるのではないか。

##### ○事務局

- ・広報とよた、市ホームページ、検針票、開催するイベントなどいろいろな機会をとらえて周知を図っていく。
- ・また、市ホームページにおいて使用料計算をシミュレーションしてもらえよう、ホームページの閲覧へ誘導する取組を実施する。

### 3 事業管理者あいさつ

- ・本日は審議ありがとうございました。答申に向け、内容が固まりましたので、市民周知においては、いろいろと手を尽くしてみたいと思います。
- ・今年の能登半島地震、その後の水害と自然災害が頻発しています。上下水道事業ともに対策を着実に進め、基盤強化を図ってまいります。

午後2時20分終了